**別記様式第３号（２）**（第４条第１項関係）　　（日本産業規格Ａ列４）
第３面

# 入 国 前 ・ 入 国 後 講 習 実 施 （ 予 定 ） 表

入国前講習を行った事実（「有」に該当する場合は、１及び２を記載し、「無」の場合は、２のみを記載する。）

□有　□無

１　入国前講習の実施（予定）状況

□外国の公的機関若しくは教育機関又は外国の公私の機関が講習を実施した場合、以下のうち該当する機関に丸印を付すこと。
（　該当なし　、　公的機関　、　教育機関　、　外国の公私の機関　）
□実施機関が認定日本語教育機関又は登録日本語教員である場合、「実施機関の氏名又は名称及び所在地」の欄にその旨を、「実施時間数」の欄に当該講習の目標（水準）をそれぞれ記載すること。

| | 科目（内容） | 実施機関の氏名又は名称及び所在地 | | 実施場所<br>（媒体・施設名・所在地等） | 実施期間 | 実施時間数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 2 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 3 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 合　計　時　間 | | | | | | 時間 |

２　入国後講習の実施予定状況

□実施機関が認定日本語教育機関又は登録日本語教員である場合、「講習実施者の資格・免許、専門知識の有無」の欄にその旨を、「実施時間数」の欄に当該講習の目標（水準）をそれぞれ記載すること。

| | 科目（内容） | 講習実施者の氏名、職業及び所属機関 | | 講習実施者の資格・免許、専門知識の有無 | 実施場所<br>（施設名・所在地等） | 実施期間 | 実施時間数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 2 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 3 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 4 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 5 | | | 外部委託<br>□有<br>□無 | | | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | 時間 |
| 合　計　時　間 | | | | | | | 時間 |

（注意）
※日本語能力に係る科目については、「内容」に目標の設定を行うこと。
※実施時間が８時間を超える日については、８時間として計算すること。
※A1 相当の日本語能力に合格していない場合は、認定日本語教育機関による「就労」過程において、A1 相当講習を 100 時間以上履修していなければならない。
※法的保護に必要な情報に関する講習及び日本語講習については、講習実施者の情報として、必ず「講習実施者の資格・免許、専門知識の経歴」の詳細を記載すること。